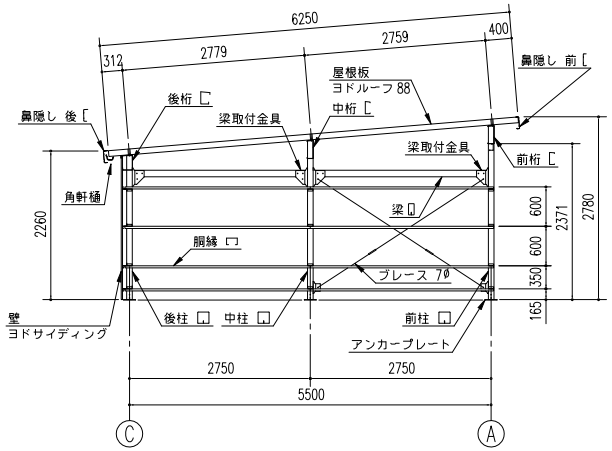
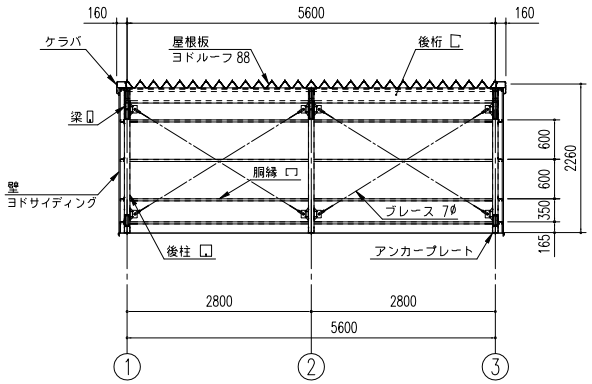
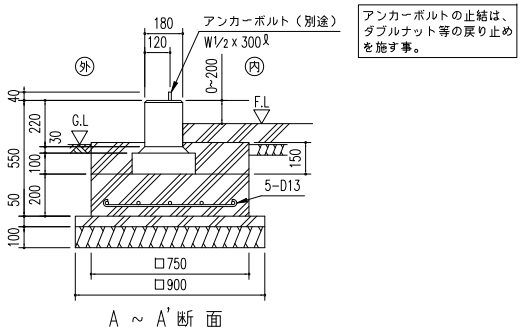


側面断面図 (S= 1/80)

※側面の出入口により、ブレースの配置が
変更となる場合があります。

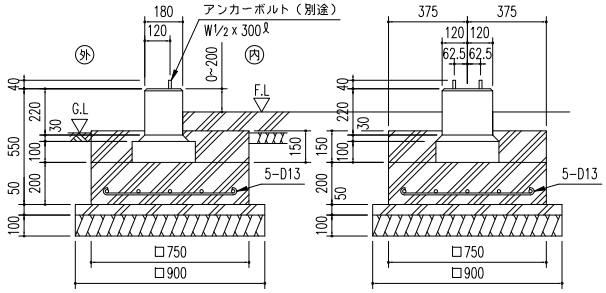


正面断面図 (S= 1/80)



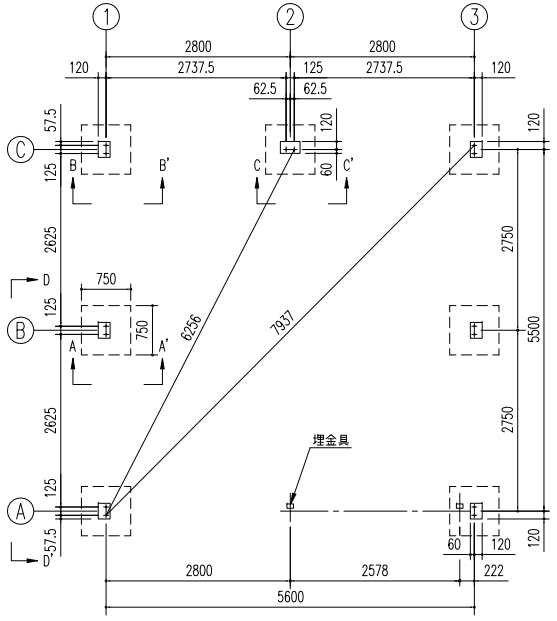
アンカーボルトの止結は、
ダブルナット等の戻り止め
を施す事。

A ~ A'断 面



B ~ B'断 面

C ~ C'断 面



基 礎 伏 図(S= 1/80)

SOB-5857LE 型（単棟）

建築面積	30.8m²	（間口柱芯寸法）×（奥行柱芯寸法）

構造耐力上主要な部分の部材

部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
柱	□ — 85 x 85	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	87
梁	□ — 100 x 50	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	—
桁（前）	C — 280 x 92 x 25	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	—
桁（中）	C — 280 x 92 x 25	2.3mm	塗装溶融亜鉛めっき鋼板	—
桁（後）	C — 230 x 150 x 35	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	—
ブレース	—	7.0φ	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—
ターンバックル	—	7.0φ用	JIS A5541 建築用ターンバックル鋼 STKM	—
アンカープレート	—	6.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	—

構造耐力上主要な部分以外の部材

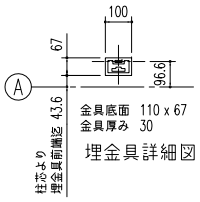
部材表	形状	板厚	使用材料
胴縁	C — 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
屋根	ヨドルーフ88 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁	ヨド角波サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
桁補強（前）	—	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
桁補強（後）	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター	—	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前板（L）	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
トイ	塩ビ製 角樋	—	—

独立基礎断面図（S = 1/25）

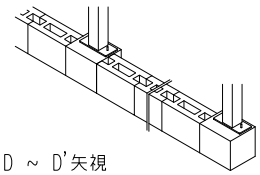
<下記条件での参考図>

（地耐力 50 kN/m² 以上,コンクリート設計基準強度18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s , 地表面粗度区分 Ⅲ）

注１）寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情に
あわせて設計して下さい。
注２）その他現地の実情にあわせて設計して下さい。
注３）間仕切りが付く場合は、間仕切り部分に基礎が必要です。



埋金具詳細図（S = 1/20）



D ~ D'矢視

名称	ヨド倉庫（独立基礎）	株式会社 淀川製鋼所
機種名	SOB-5857LE 型（単棟）	